

掲載日：平成24年6月25日

第4回七ヶ浜町ボランティア活動



今回は個人組(4名)とツアー組(2名)で参加しました。



今回で4回目のボランティア活動となりますが、参加したメンバーは全員初めての活動となります。既にボランティアに参加した方々から様々な現状を聞いてはいましたが、実際に現地で見ると実感できないことがありました。まず人手が足りないこと。そしてまだまだやらなければならない作業が沢山あること。ボランティアが行う作業としては農地復活のための畑の瓦礫撤去や被災した家の片づけ・家具の移動などがあり、この時期であれば伸びきった草むしりなどもあります。

今回私たちメンバーは瓦礫撤去以外にも七月に三日間だけ開催される海開きイベント「ありがとう七ヶ浜・海まつり」で子どもたちが遊べるスペースを作るため、海岸の草むしりと遊歩道の整備を行いました。

七ヶ浜の未来の子ども達の為、ほんのわずかですがお役に立てたなら幸いです。そして今回参加したことでボランティアは誰にでもできることを感じる事ができたことは、私共においても良い経験と知識を得る事ができたと思います。

— 個人の感想 —

飯塚…海辺の民家復興には、いろいろ問題もあるそうですが、頑張ってくださいたいです。
 藤下…瓦礫撤去は個人宅のため、撮影不可でした。勇姿を見せられないのが残念です。
 島田…大勢の方々の参加を見て、日本もまだまだ捨てたもんじゃないと、心が熱くなりました。
 山形…現地へ行ってみると、まだまだ復興への道のりは陰しく長いという事を実感しました。
 宇田川…震災から一年以上たつのに海辺の方はまだまだ復興が進んでおらず、想像以上の被害だったのだと実感しました。

宇井…以前の海岸に少しでも戻れるよう草を刈りました。